
はじめに

このユーザーズマニュアルは、www.yokogawa.co.jp/tm/F-SOFT/ からダウンロードできる AQ1000 シリーズマルチフィールドテスト用の MFT リモートコントローラの取り扱い上の注意 / 機能 / 操作方法などについて説明したものです。ご使用中にこのマニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。

お読みになったあとは、ご使用時にすぐにご覧になれるところに、大切に保存してください。ご使用中に操作がわからなくなったときなどにきっとお役にたちます。

なお、AQ1000 シリーズマルチフィールドテストの取り扱い上の注意 / 機能 / 操作方法、Windows の取り扱い / 操作方法などについては、それぞれのマニュアルをご覧ください。

ご注意

- 本書の内容は、性能・機能の向上などにより、将来、予告なしに変更することがあります。また、実際の表示内容が本書に記載の表示内容と多少異なることがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期していますが、万一ご不審の点や誤りなどお気づきのことがありましたら、お手数ですが、当社支社・支店・営業所までご連絡ください。
- 本書の内容の全部または一部を無断で転載、複製することは禁止されています。

商標

- Microsoft、Windows、および Windows XP は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Acrobat、および PostScript は、アドビシステムズ社の商標または登録商標です。
- 本文中の各社の登録商標または商標には、TM、® マークは表示していません。
- その他、本文中に使われている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

履歴

- 2009 年 11 月 初版発行

目次

製品概要	1
ご使用にあたっての注意	2
1. AQ1000 シリーズマルチフィールドテスタのコントロール	3
2. コントロール画面の操作のしかた	5

製品概要

機能

USB またはイーサネットインタフェースを使って、AQ1000 シリーズマルチフィールドテストをパーソナルコンピュータからコントロールできます。

本ソフトウェアを起動すると、接続された AQ1000 シリーズマルチフィールドテストのフロントパネルイメージ (コントロール画面) がパーソナルコンピュータの画面に表示されます。AQ1000 シリーズマルチフィールドテスト本体の操作キーを操作するのと同様の感覚で、マウスを使って、パーソナルコンピュータから AQ1000 シリーズマルチフィールドテストをコントロールできます。

動作に必要なシステム環境

パーソナルコンピュータ本体

Window 2000、Windows XP、または Windows Vista が動作可能なパーソナルコンピュータで、OS が快適に動作する CPU を搭載し、256M バイト以上のメモリを有したものがが必要です。

OS(オペレーティングシステム)

Windows 2000、Windows XP、Windows Vista

ハードディスクの容量

インストール時に、20M バイト以上の空き容量が必要です。

ディスプレイ

解像度：1024 × 768 ドット以上

カラー：256 色以上 (推奨は 65536 色以上)

動作に必要な AQ1000 シリーズマルチフィールドテストのファームウェアバージョン

Ver1.01 以上

その他

USB インタフェースでご使用になる場合は専用ドライバが必要です。専用ドライバは、下記ホームページからダウンロードできます。

<http://www.yokogawa.co.jp/tm/F-SOFT/>

ご使用にあたっての注意

免責

当製品の使用に関して、直接または間接に生じるいっさいの損害について、責任を負いません。

使用上の注意

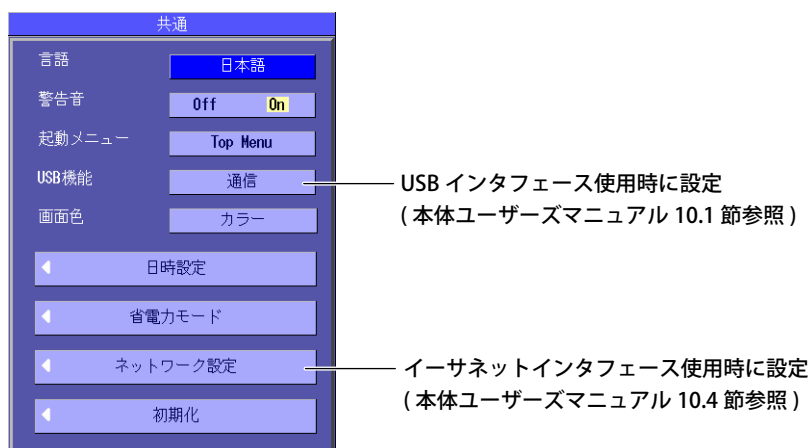
- ・ 本ソフトウェア使用中は、AQ1000 シリーズマルチフィールドテスト本体での操作はしないでください。誤動作の原因になります。
- ・ パーソナルコンピュータに装備されているスタンバイモードに入ると、本ソフトウェアの動作を継続できなくなるものがあります。
スタンバイモードをオフにしてご使用ください。
- ・ イーサネットインターフェースを使って、本ソフトウェアを実行した場合、回線負荷は最大で 800k バイト /s、通常で 400k バイト /s 以下です。
ご使用にあたっては、ネットワーク管理者にご相談ください。
- ・ 本ソフトウェアで、AQ1000 シリーズマルチフィールドテスト本体のネットワークや通信の設定をしないでください。接続が切断される恐れがあります。
- ・ 本ソフトウェアで、セルフテストを実行しないでください。
- ・ 本ソフトウェアでコントロールできる AQ1000 シリーズマルチフィールドテストは、1 台だけです。
また、複数のパーソナルコンピュータから同じ AQ1000 シリーズマルチフィールドテストに対して、同時には接続できません。
- ・ 1 つのパーソナルコンピュータで本ソフトウェアを複数起動して、複数の AQ1000 シリーズマルチフィールドテストをコントロールできますが、パーソナルコンピュータの仕様や回線の状態によっては、動作が遅くなることがあります。また、本ソフトウェアを複数起動した場合、パーソナルコンピュータの CPU やメモリサイズによっては、正しく動作しなくなることがあります。
- ・ AQ1000 シリーズマルチフィールドテストに接続中に接続エラーが出て接続できないときは、AQ1000 シリーズマルチフィールドテスト本体の電源スイッチを OFF/ON してください。

1. AQ1000 シリーズマルチフィールドテストのコントロール

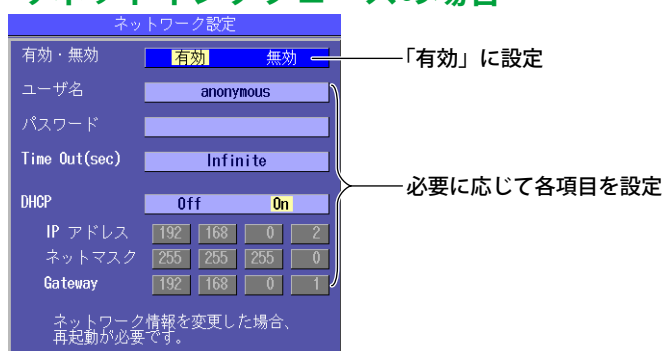
インタフェースの設定

1. 使用するインタフェースを AQ1000 シリーズマルチフィールドテスト本体のシステム設定画面で設定します。

システム設定画面の表示および設定のしかたについては、AQ1000 シリーズマルチフィールドテストの各ユーザーズマニュアルをご覧ください。



イーサネットインタフェースの場合

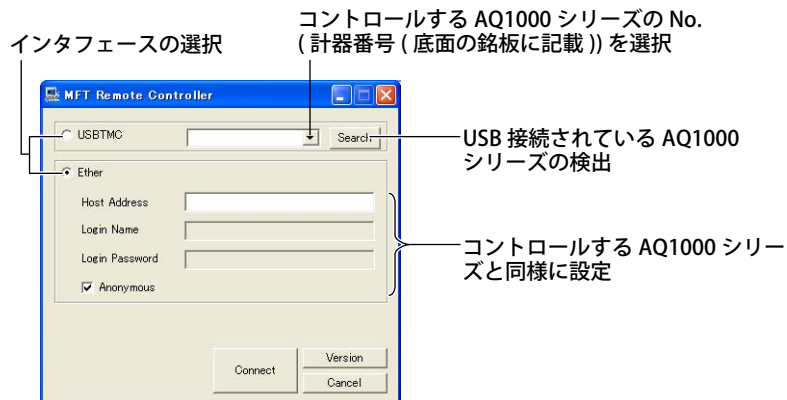


USB インタフェースの場合

システム設定画面の USB 機能を通信に設定します。

ソフトウェアの起動 / インタフェースの選択

2. デスクトップの MFT Remote Controller アイコンをダブルクリックするか、スタートメニュー > すべてのプログラム > MFT Remote Controller > MFT Remote Controller を選択すると、次のようなダイアログボックスが表示されます。
使用するインタフェースを選択し、それぞれのインタフェースに応じて、必要な項目を設定してください。



AQ1000 シリーズマルチフィールドテストのコントロール

3. **Connect** をクリックすると、接続先の AQ1000 シリーズマルチフィールドテストのフロントパネルイメージ (コントロール画面) が表示されます。
操作したいキーにマウスを移動し、クリックすると、キーを押したときと同じ動作が実行されます。

Note

AQ1000 シリーズマルチフィールドテスト本体の操作のしかたについては、AQ1000 シリーズマルチフィールドテストの各ユーザーズマニュアルをご覧ください。

2. コントロール画面の操作のしかた

マウスの使い方

マウスポインタがコントロール画面上のどの位置にあるかで、表示されるアイコンとマウスの操作方法が変わります。アイコンごとのマウスの操作のしかたと、AQ1000 シリーズマルチフィールドテストへの設定動作は、下表のようになります。

マウスポインタの位置	表示されるアイコンとマウスの操作	設定動作
操作キー	 クリック操作	操作キーを押したのと同じ
ジョグシャトルの左側または右側エリア	 クリック操作	ジョグシャトルを左または右方向に回したのと同じ